

養殖部

海苔養殖試験

趣旨 大正七年度試験結果海苔ノ附着層品質等ヲ知リタルヲ以テ本年度ハ海苔ノ附着量築建時期及収支經濟等ヲ知ルヲ目的トス

養殖場位置 養殖場トシテ撰定セシハ中出水村地先福ノ江、舟津兩川口ノ合スル所ニシテ幅六間長三十四間ノ長方形ヲナシタリ

附着材料 附着材料トシテハ雌竹(方言小さん)ヲ使用シ長サ八尺乃至十二尺ノモノナリ該篋ハ下出水村江内ニテ購入セルモノニシテ十月初旬ニ截リタルモノトス

築建方法 建込方法ハ南北ニ走レル柵ヲ四柵ニシテ一柵株數六十七株アリ株ト株トノ間隔ハ三尺ニシテ柵ト柵トノ間隔ハ一間半トセリ各株ハ地中ニ二尺五寸乃至三尺差シ込ミ脱失ヲ防ガシム尙各株ハ陸ニ向ツテ三十度乃至四十五度ノ傾斜ヲ有シ海苔附着層ノ面積ヲ擴大スルト共ニ冬季ニ多キ北風ノ被害ヲ少ナカラシメンガ爲メナリ篋ノ高サハ高潮時篋ノ先端ノ水面ニ現レザル程度ニ截リタルヲ以テ平均五尺ナリ

試験經過 築建セルハ大正八年十一月七、九ノ西日ニシテ其後ハ中出水村漁業組合ニ監督ヲ托シタリ十二月下旬調査セルニ着生ヲ見サリシカ大正九年一月下旬調査セルニ第一及第四列ハ着生最モ少ナク中央ヨリ西方三、四株ニ着生ヲ見第二、第三列ハ第一第四列ニ比シ稍々着生多ク十株ヨリ十二、三株ニ何レモ下部ヨリ二、三枝ニノミ着生シ大サハ三分余ナリシガ二月廿日調査セルニ各篋ニ着生シ枝ニヨリテハ密生セルモノモ有シ共大サハ五分乃至一寸二、三分

ニ達セルノミナリ三月廿日調査セルニ大サ何レモ二寸ヨリ三寸ニ達シタリ

附着層ハ地上二尺余ニシテ各篋一樣ノ着生ヲ見一株平均八十匁ノ着生アリタリ總篋數二百六十八株中脱失セルモノニ十六株ニシテ他ハ完全ナリシ

三月廿一日着生セルモノノ中最成長ノ良キモノノミ採集シ正味三貫四百八十匁ヲ得テ乾海苔ヲ製造セリ製法ハ「投ケ付ケ」ヲ行ヘシモ厚薄一樣ニ行カザルヲ以テ「家鴨抄キ」ヲ行ヘリ簀古クシテ抄キタル海苔モ剥離ノ時破ルルヲ以テ簀ニ油ヲ塗布シタルニ成績良好ナリシ天候惡シクシテ乾ス事能ハズ採取セル海苔ノ一部ニテ百枚ヲ製造セリ

試験成績 前年ノ試験ニ於テハ篋竹ノ不良ナリシ爲メカ流失及脱落等ノ爲メ完全ナル篋竹僅少ナリシガ本年ニ於テハ篋竹ヲ地中深ク押入セルト良好ナル篋竹ヲ使用セシタメ脱失セルモノ僅カ一割ニ過ギス採苔量ハ一株平均五十匁乃至八十匁ヲ得タルモ採取時少シク遅レシガ如ク海苔ノ硬化ヲ來セリ築建時期ハ前年ノ試験同様十月下旬ヨリ十一月上旬ヲ最適ト認メタリ附着層ハ築建場ヲ沖合ニ移動スル事ニ由リ之ヲ大ナラシメ得ベシ製品ハ米之津ニテ評價セシニ中等品ニシテ九枚二十五錢ヲ唱ヘリ

蛤 試 賣 試 驗

趣旨 出水郡中出水村地先八代海ニ面シタル六百余丁歩ニ達スル淺海千潟地ハ蛤淺蜆等ノ有用貝類饒産スルヲ以テ此レガ利用ノ豫備試験トシテ蛤ノ試賣ヲ行ハントスルモノナリ

試験經過 原料蛤ハ當地ニテ一般自家用ニ供スルモノヲ購入シタリ原價平均十五錢ニシテ二斗二升ヲ得タルヲ以テ荷造リハ普通使用スル摺込ヲ用一年一斗二升入トナシ目方ハ一個六貫四百匁アリタリ吹入セルモノハ横ニ三ヶ所縦ニ一ヶ所夫々丈夫ナル繩ニテ荷造シタリ運搬ハ中出水村下鯖淵ヨリ薩摩郡川内町迄ハ荷馬車ニ托シ川内町ヨリハ汽車便ニ

ヨリ鹿児島市魚納屋魚問屋波江野商店ニ委託販賣セリ途中運搬ニ際シテ破損セルモノハ總計二千六百八十個ニ對シテ約百個ナリ

經費 本試験ニ要シタル諸經費左ノ如シ

支 出 ノ 部

種 目	數	量	單	價	金	額	備 考
原 料		二、二〇		一五〇		三、三〇〇	
荷 造 費		二 個		一〇〇		二〇〇	
運 搬 費		二 個		七三〇		一、四六〇	
販 賣 手 數 料						三五〇	販賣金額ノ六分ノ口錢トス
計						五、三二〇	

收 入 ノ 部

種 目	數	量	單	價	金	額	備 考
大 蛤		一五〇		〇〇六		一、〇〇〇	原産地ニテ樹目ニテ購入セシモ販賣時ハ個數ニテ樹目不明ナリ
中 蛤		五八〇		〇〇五		二、九〇〇	
小 蛤		一九五〇		〇〇一		一、九五〇	
計						五、八五〇	

差 引 利 益
五 十 四 錢 ナ リ

試驗成績 蛤ハ鹿兒島市場ニ送荷販賣セシニ採取時ヨリ販賣時迄四日間ヲ經過セシモ死貝ヲ出サズ經過良好ニシテ原料蛤二斗二升ニ對シテ五十四錢即チ一割弱ノ純利益ヲ得タリ十二月ニ入り尙多量ヲ京阪市場ニ試賣セント企劃セシモ天候不良ト採取法不備ノタメ採取不能ニ了ハリ試賣ヲ實行スルニ至ラザリシ

調 査 部

海 洋 調 査

海洋調査ハ重要魚族ノ回游去來ト海洋ノ變化ヲ調査シ漁業ノ獎勵發展ノ資料ヲ得ントスルニ在リテ前年ニ繼續施行セリ其種類左ノ如シ

- 一、開聞岬屋久島間ノ横斷觀測
- 二、鹿兒島灣内神瀬沖ノ定點觀測
- 三、東西海面ノ觀測

以下詳細ニ宜リ記述スヘシ

一、開聞岬屋久島間ノ横斷觀測

前年迄施行セシ黒島口之島間ノ横斷觀測ハ之ニ供用スヘキ竹島丸ハ他ノ漁業試驗ヲモ施行スル關係上余リニ遠距離ニ過タルノミナラス同線ハ南方ヨリ來ル暖流方向ニ稍ヤ併行スルタメ觀測ノ結果ハ比較的單調ニシテ大正六、七、二年間ノ觀測ニヨリ略ホ一班ヲ知り得タルヲ以テ本年ヨリ之ヲ廢シ新ニ開聞岬ヨリ屋久島一湊ニ向ヒ、一湊ヨリ湯瀬へ、湯瀬ヨリ開聞岬ニ向フ三角形航路ニ運航シ開聞岬一湊間ニA B C D Eノ五點一湊湯瀬間ハF G Hノ三點黒島開聞岬間ニI J Kノ三點合計十一點ニ於テ横斷觀測ヲ爲スコト、シ本年ハ四、五、七、八、九、十一月ノ六回表面ヨリ七十五尋深ニ至ル間ノ水溫比重其他既定ノ事項ヲ測定シ當時ノ漁況ヲ調査シ水産講習所其他關係府縣試驗場ニ報告シ同調査ハ水産講習所ニ於テ各府縣ノモノト共ニ毎月海洋圖表ヲ出シ又海洋調査要報ニ由リ發表スルト雖トモ何レモ概要ニ過キサ

自四月十二日至十三日 第壹回

位 置	日	時 分	氣 温	水	温	比	重	透 明 度	流 向	風 力 向	天 候
平											
K	13(12)	P.M. 5 ³⁰	一八、三	一八、四二	一七、五三	一七、二六	二六、八二	二六、四一	一	北東二	雨
J	13(12)	P.M. 3 ⁴⁵	一八、〇	一八、〇	一七、〇	一六、八五	二六、五	二六、三〇	七	東	曇
I	13(12)	P.M. 1 ⁴⁵	一九、〇	一九、七	一七、九	一七、二七	二六、五二	二六、四二	八、五	東	曇
H	13(12)	P.M. 0 ⁰⁰	一九、〇	一九、六	一七、五	一六、〇	二六、四一	二六、三二	九、五	東	曇
G	13(12)	A.M. 10 ⁰⁰	一九、五	一九、七	一八、〇	一七、三	二六、四二	二六、三三	九、五	南東	曇
F	13(12)	A.M. 8 ⁰⁰	一七、八	二〇、〇	一八、七	一八、〇	二六、四二	二六、三三	一〇	東	曇
E	12(11)	P.M. 5 ¹⁰	一七、五	二〇、四	一八、六	一八、三	二六、四三	二六、三九	八、五	東	曇
D	12(11)	P.M. 4 ⁰⁰	一七、七	二〇、二	一七、七	一七、五	二六、三三	二六、二五	八、五	東	曇
C	12(11)	P.M. 2 ²⁵	一八、〇	一九、〇	一七、七	一七、三	二六、四〇	二六、三二	八、五	北東	曇
B	12(11)	P.M. 0 ⁵⁰	一九、五	一八、三	一七、〇	一五、八	二六、二八	二六、二〇	二、五	北	晴
A	12(11)	A.M. 11 ¹⁵	一七、七	一七、三	一五、八	一五、二	二六、三	二六、二六	七	北東二	晴

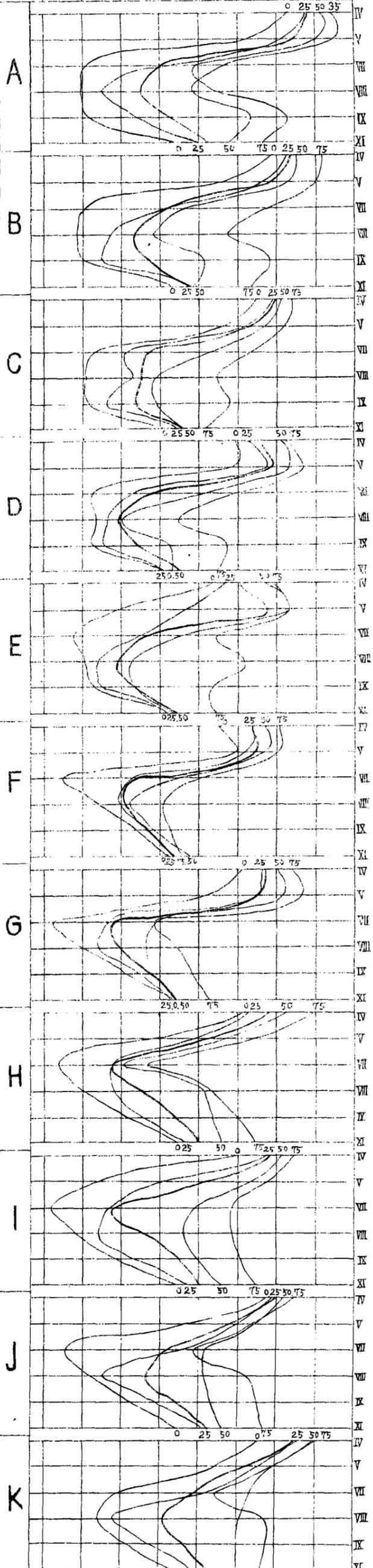
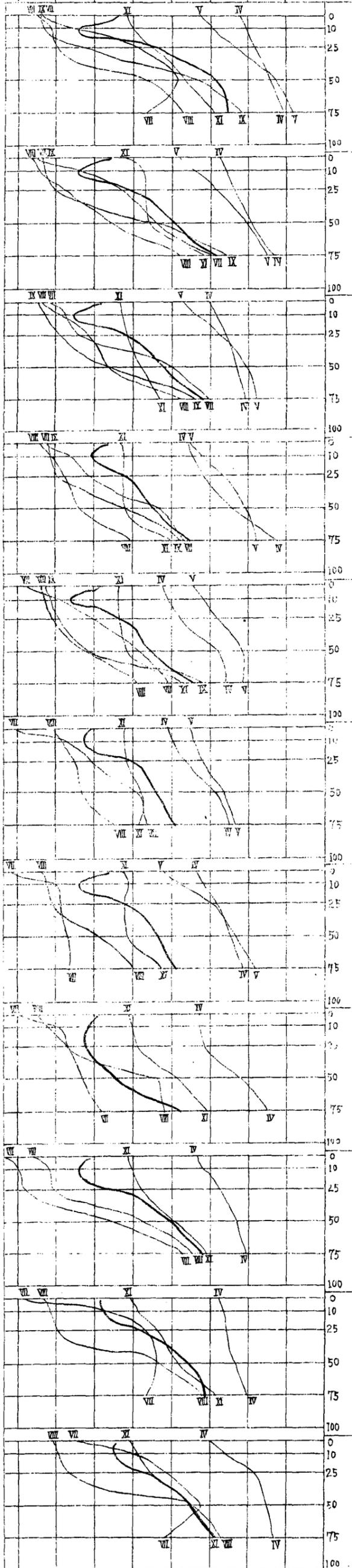
各泉水温垂直变化的

(大正八年)

各泉水温水平变化的

29° 27° 25° 23° 21° 19° 17° 15°

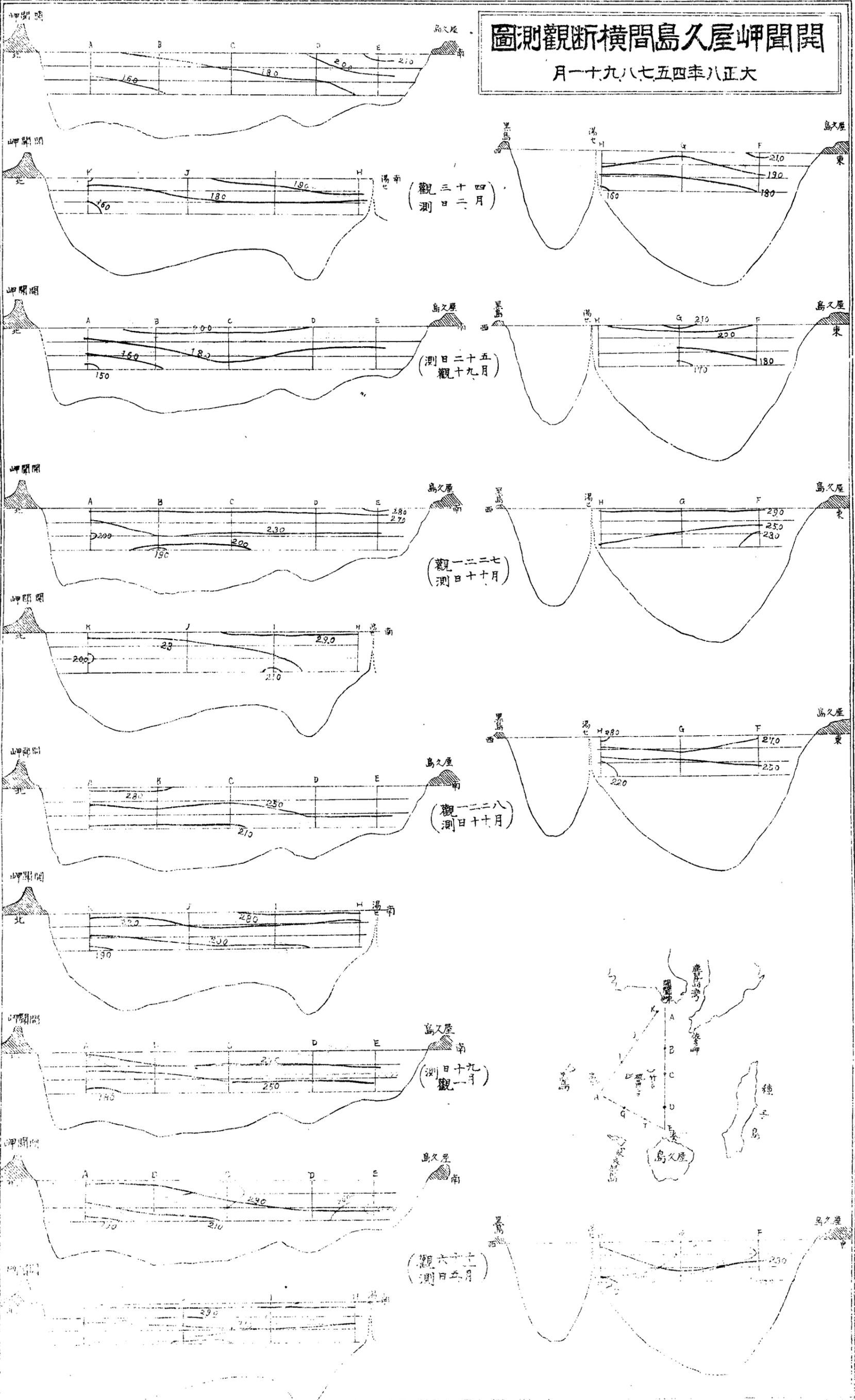
30° 28° 26° 24° 22° 20° 18° 16°



0 25 50 75

開闢岬屋久島間橫斷觀測圖

大正八年四月八日十一月



(觀三十四月)
測日二月

(測日二十五)
觀十九月

(觀一二二七)
測日十月

(觀一二二八)
測日十月

(測日十九月)
觀一月

(觀六十二)
測日五月

日ノ欄()内ノ數字ハ月齡ヲ示ス

記 事 觀測日前後ノ天候四月十一日ハ晴天ナリシモ北西強風ノタメ出航ヲ見合セ十二日午前九時半山川港發觀測ニ

從事シ同日ハ終日曇天霧深ク平穩ナル春海ニシテ十三日モ午前中ハ同様風ナカリシモ午後北東風漸ク募リ六時頃ヨリハ強風雨トナレリ

(一) 水溫比重ノ水平的分布

表層 水溫ハ鹿兒島灣口ニ十八度線ヲ見ルモ南ニ進ムニ從ヒ高溫トナリ屋久島一湊ヨリ口永良部島方面ニ二十一度ヲ見比重ハ竹島ノ東C点ニ最低二六一線ヲ見ルモ北本土ニ進ミ南一湊ニ近クニ從ヒ高比重トナリ硫黃島ノ南及北

ニ二六五ノ高比重線突入ノ形勢ヲ示シ此海區ヲ東西ニ分チテ見ルトキハ東方ニ低ク西方ニ高比重ナリ

二十五尋層 水溫ハ灣口(鹿兒島灣口ヲ指ス以下同シ)ニ近ク十七度ヲ見ルモ南進スルニ從ヒ高ク一湊ニ近キ二十

度線ヲ示シ略ホ表層ト同シ比重ハ此層ニ於テハ最低部ハ表層ヨリ南D點ニ移リ其南北各陸地部ニ近クト共ニ高比重

トナリ概シテ西部高比重ナルハ表層ニ同シ唯硫黃島ノ南部突入セシ表層ノ高比重ハ此層ニ於テハ見ルヲ得ズ

五十尋層 水溫ハ灣口ニ近ク十六度線ヲ見南ニ進ムニ從ヒ高ク一湊口永良部ニ亘リ十八度トナリ上層ニ比シ稍ヤ單

調ノ分布トナリ比重ハ示度ニ若干ノ差アルモ高低ノ分布ハ二十五尋層ト一致セリ

七十五尋層 水溫ノ示度及分布ハ五十尋層ニ同シク僅カニ湯瀨附近ニ十六度線ノ現出ヲ見ルヲ異レリトス比重ハ五

十尋層ニ於ケルト略同シク唯D點ヲ中心トスル低比重ガ湯瀨口永良部島間ニ突出セントスルノ形ヲ示セリ

(二) 水溫比重ノ垂直的分布

開聞岬一湊間 水溫ハ同溫線ハ北ヨリ南ニ傾斜シ最低十六度線ハA B點ノ下層ニ潜在シ最高二十一度線ハ一湊ニ近

キD點ノ上層ニ在リ最モ分布ノ廣キハ十七度乃至十九度ノ水帶ニシテ其大部分ヲ占ム比重ハ最低二六一線ハ中央C

點ノ表居ニ在リ之ヲ中心トシ北ハA點間ニ南ハD點ニ近ク擴カリ下層ハD點下ニ勢力ヲ逞クシ最高ニ六四ハC點下ニ亘リテ隆起セルモノ比較的大區域ニシテ其他E點ノ表層及七十五尋層ニ小キモノアリ即チ表面ニ於テハ中央低ク南北ニ高シ全体ヨリ見レバ中央以北ハ以南ニ比シ高比重水ナリ

一 湊湯瀨間 水溫ハ最低十六度線ハ湯瀨ニ近キ七十五尋層ニ最高二十一度線ハ一湊ニ近キF點ノ表層ニ在リ同溫線ハ中央G點ヨリ東ハ西ヨリ東へ傾斜シG點ヨリ西ハ東ヨリ西へ傾斜ス最モ分布ノ廣キハ十八度乃至十九度ノ水帶ナリ比重最低ニ六四ハF點ノ中層トG點ノ七十五尋層ニ最高ニ六五ハG點ノ表層トH點二十五尋層ニ在リ其他ノ大部分ハ二六四ヨリ二六五マテノ水ニテ占メラル

湯瀨開聞岬間 水溫ハ開聞岬一湊間ニ同ジク同溫線ハ此ヨリ南ニ傾斜シ十七度乃至十九度ノ水ハ大部分ヲ占ムルモ唯開聞岬ニ近キK點ノ下層ニ十六度線現ハレ表層ニ二十度以上ノ水ヲ見ザルヲ異レトス比重ハ最低ニ六三ハK點ノ下層ニ最高ニ六六ハI點ノ二十五尋層ニ小圈アリ表層ハJ點ニ高ク其南北ニ低キモ全体ヨリ見レバ中央以北ハ以南ニ比シ低比重水ナリ

(三) 漁 況 (主トシテ四月中觀測區域附近ノモノヲ掲記ス)

鯉 本年ノ初漁ハ二月下旬ニシテ寶島附近ニ第一回ノ漁獲ヲ爲シ爾來三月ニ亘リ漁獲多ク四月上旬迄其狀況ヲ持續シ即チ本月上旬ハ最少六七百最多三千余尾普通千二三尾ヲ漁獲シツ、アリシモ中旬後ハ魚群ハ多キモ餌付良好ナラサルタメ漁獲ヲ減セシモ尙中漁以上ニシテ漁場ハ吐喝喇附近ヲ主トシ芽瀨以北ニ殆ント漁獲ナキモ魚群ハ多シ魚體ハ六七百匁ヨリ一貫五六百匁迄ニシテ小三ニ對シ大七位ノ割合ナリ

鱸 四月上旬ハ概シテ少漁ニテ漁場ハ鹿兒島灣ハ灣口附近肝屬郡垂水沖喜入沖ニシテ枕崎片浦灣ニモ多少漁獲アリタリ

鯖 前月ニ引續キ屋久曾根梅吉會根ニテ一夜ニ三百乃至七百尾ノ釣獲アリ中ニハ二千尾以上ヲ得ルコトアリ魚体百六十匁内外ナリ
 鯖子 揖宿郡南部海聞岬ノ東海岸ニ漁獲アリ鯉餌ニ用ラル

自五月十九日至全二十二日 第二一回

位 置	日	時 分	水 温		比		透 明 度	流 向	風 力 向	天 候
			表面	平均	表面	平均				
A	19(19)	A.M. 01 ³⁰	二四、五	二六、八	二六、二	二六、〇	七、五	東南	東南二	晴
B	19(19)	P.M. 12 ⁰⁰	二四、〇	二六、六	二六、七	二六、三	一〇、〇	東	東南三	曇
C	19(19)	P.M. 1 ³⁰	二二、八	二四、三	二六、〇	二六、五	一〇、〇	東	東三	曇
D	19(19)	P.M. 3 ⁵⁵	二二、六	二四、〇	二六、六	二六、五	一〇、〇	東南	東南二	曇
E	19(19)	P.M. 4 ⁵⁵	二二、五	二四、七	二六、二	二六、七	九	東南	東南二	曇
F	20(20)	A.M. 6 ³⁰	二〇、四	二四、〇	二六、八	二六、七	一〇	東南	東二	雨
G	20(20)	A.M. 9 ⁴⁰	一八、三	二二、五	二六、八	二六、六	一〇	北東	北西二	曇
H	20(20)	A.M. 11 ⁴⁰	一八、〇	一九、八	二五、九	二六、九	一〇	北東	北西三	晴
平 均										

記 事 觀測日前後ノ天候 五月十日以來南東又ハ南ノ強風連吹セルタメ出航ヲ見合セ漸ク十九日前八時山川港發觀

測ニ從事ス同日ハ極メテ平穩ナリシモ夕刻ヨリ雨模様ニ變シ二十日午前二時ヨリ強風雨トナレルタメ一湊ニ避難終

位置	日	時分	氣温		水		温		比		重		透明度	流向	風向	天候
			表面	十尋												
A	21(23)	11:45	27.5	27.8	27.8	27.9	27.8	27.8	27.8	27.8	27.8	27.8	1	SSE	E	晴
B	21(23)	11:15	27.5	27.8	27.8	27.9	27.8	27.8	27.8	27.8	27.8	27.8	1	SSE	E	晴
C	21(23)	10:15	27.5	27.8	27.8	27.9	27.8	27.8	27.8	27.8	27.8	27.8	1	SSE	SE	晴

自七月二十日至全廿一日 第三回

リ下層ニ至ルニ從ヒ高ク北部ヨリ南部ニ至ルニ從ヒ高シB點ノ表層ニ二六八ノ高比重ノ小影アルハ異例ナルカ如シ
 一、湊湯瀬間、水溫ハG點ノ表層ニ最高二十一度線アリ七十五尋層ニ最低十七度線アリテ表層ハ中央ヨリ東西ニ至ル
 ニ從ヒ低ク最下層ハ之ニ反セリ比重ハ最低二六〇ヲ西部表層ニ最高二六三ヲ東部下層ニ見ルベクノ即中層以下ハ
 東部高ク西部低比重水ナリ

(三) 漁 况 (五月中)

鯉 五月初ハ漁况好調ニシテ優良船ハ五六千尾ヲ滿載シテ歸リ各船亦相當漁獲アリ初漁以來ノ豐漁ナリシカ中旬ヨ
 リ減シ下旬ハ全ク不漁ニ陥リ僅ニ漁場ニヨリ偶然千四五百尾ノ漁獲ヲ擧クルモノ弗々アリ魚体ハ一般ニ大形ニシテ
 中旬後ノ減漁ハ餌付ノ不良ニ由ルモノニシテ近海ノモノ程餌付不良ナリシ漁場ハ主要ナルモノハ前月ト同シク吐喝
 喇附近ナルモ口永良部島以北ニモ多ク入込ミ切勿旬ハ同方面ニテ好漁獲ヲ擧ケタルモノ多シ

鰻 前月末ヨリ本月初旬迄ハ豐漁ナリシモ爾後ハ漁獲減セリ漁場ハ鹿兒島灣口附近、片浦浦ヲ主トス

鯖 本月ハ荒天ノタメ出漁日減セルタメ一般ニ漁獲少ク中旬頃ヨリ出漁ノ機會多カリシモ海水濁濁ノタメ餌付不良
 ニテ前月ヨリ著ルシク不漁トナレリ

線擴カレリ比重ハ表層ト異リ西部ニ高ク南東部低比重ヲ示セリ

五十尋層 水溫ハ竹島ノ北西部ト南東部低ク高溫ハ其南西部ニ在リテ湯瀬附近二十五度ヲ最高トス比重ハ中央西部

ニ高ク其南西及北部ニ至ルニ從ヒ低シ

七十五尋層 水溫ハ示度低下セルモ高低ノ分布ハ五十尋ニ同シク比重モ屋久島西水道ニ近ク高比重アルノ外分布五

十尋層ニ同シ

(二) 水溫比重ノ垂直的分布

開聞岬一湊間 水溫ハ表層ハ一湊ニ近キEノ表層ニ二十八度線ヲ見ルノ外総ヘテ二十七度線ニテ其南北傾斜モ極メ

テ緩ナリ最低十九度線ハB點七十五尋層ニ見ルモ概シテ各同溫線ハ南北傾斜ヲ減セリ比重ハ最低二五四ヲB點ノ表

層最高二六四ヲC點以北ノ下層ニ見ル如ク下層ニ至ルニ從ヒ高比重トナレリ

一湊湯瀬間 水溫表層ハ一帯ニ二十九度以上トナリ最低二十三度線ハ東側ノF點下五十尋層以下ニ見即チ中層以下

ハ東部ニ比シ西部ハ高溫ナリ比重ハ表層ハ一帯ニ殆ント二六〇以下ニシテ下層ニ至ルニ從ヒ高ク最高二六六ヲG點

七十五尋層ニ見全体ニ於テ中層以上ハ西部ニ比シ東部ハ低比重ナルモ下層ハ之ニ反ス

湯瀬開聞岬間 水溫ハ二十九度ノ最高線ハJ I點ノ中間ヨリ西部一帯ノ表層ニ亙リ最低二十度ハK點ノ五十尋層ニ

二十一度ハI點ノ七十五尋層ニアリ其他ノ各同溫線ハ北ヨリ南ニ傾斜シ北部ハ南部ニ比シ尙低溫ナルヲ示セリ比重

ハJ I點ノ中間以北ノ表層ニ最低二五五線アリ下層ニ至ルニ從ヒ高ク最高二六五ハI點ノ五十尋層下ニ在リ全体ヨ

リ見レハ高比重ハ中央部ニ在リテ南北ニ至ルニ從ヒ低比重水多シ

(三) 漁 况 (七月中)

鯉 前月ハ梅雨季トナリシタメ出漁日少ク且鯉ノ餌付モ不良勝ニシテ薄漁ニ終リ本月(七月)ハ天候回復水色モ清

澄トナリシモ漁況尙振ハス初旬二三百尾ヨリ一千尾中下旬ハ一千尾ヲ獲ルハ稀ニシテ魚体モ小形ノモノ多カリシ漁場ハ悪石權會根口永良部島黒島方面ニテ各漁場共ニ魚群ヲ見ルモ餌付不良ナリ
 鰯 鹿兒島灣内櫻島方面ヲ主トシ灣口附近ニテ漁獲アリ中漁ナリシ
 鯖 佐多岬ヨリ屋久島近海ニ至ル鯖釣ハ漸ク終漁季トナリ觀測當時ハ一般二三十乃至百五十斤ノ少漁トナレリ

自八月二十日至全廿一日 第四回

位置	日	時分	氣壓	氣溫	水	溫	比	重	透明度	流向	風向	天候				
A	21(25)	3:20	七〇・七	二七・八	表面 二七・〇	十等 二七・三	廿五等 二七・〇	平均 二七・〇	表面 二七・四	十等 二七・三	廿五等 二七・〇	平均 二七・〇	二七・五	WN	W	曇
B	21(25)	2:00	七〇・五	二七・七	表面 二六・二	十等 二七・五	廿五等 二六・六	平均 二六・八	表面 二七・七	十等 二六・三	廿五等 二六・二	平均 二六・三	二七・五	W	W	曇
C	21(25)	0:30	七〇・二	二七・八	表面 二六・八	十等 二六・八	廿五等 二五・四	平均 二六・三	表面 二七・九	十等 二六・〇	廿五等 二六・三	平均 二六・三	二七・五	SW	SW	曇
D	21(25)	10:20	七〇・五	二七・五	表面 二七・六	十等 二七・二	廿五等 二六・六	平均 二七・〇	表面 二七・〇	十等 二六・二	廿五等 二六・〇	平均 二六・二	二七・五	W	SW	曇
E	21(25)	9:20	七〇・九	二七・九	表面 二七・八	十等 二七・五	廿五等 二七・三	平均 二七・二	表面 二七・〇	十等 二六・七	廿五等 二六・七	平均 二六・七	二七・五	W	W	曇
F	20(24)	7:00	七〇・二	二七・二	表面 二七・一	十等 二六・七	廿五等 二六・一	平均 二六・九	表面 二七・七	十等 二六・七	廿五等 二六・七	平均 二六・七	二七・二	WN	W	曇
G	20(24)	5:40	七〇・〇	二七・〇	表面 二七・八	十等 二七・〇	廿五等 二六・〇	平均 二六・九	表面 二七・七	十等 二六・九	廿五等 二六・九	平均 二六・九	二七・二	W	W	曇
H	20(24)	3:40	七〇・九	二七・九	表面 二六・〇	十等 二七・二	廿五等 二六・七	平均 二六・九	表面 二七・〇	十等 二六・九	廿五等 二六・九	平均 二六・九	二七・五	W	W	曇
I	20(24)	1:30	七〇・四	二七・四	表面 二六・三	十等 二七・三	廿五等 二六・一	平均 二六・九	表面 二七・七	十等 二六・〇	廿五等 二六・一	平均 二六・一	二七・五	W	SW	曇
J	20(24)	11:30	七〇・五	二七・八	表面 二七・七	十等 二七・三	廿五等 二七・〇	平均 二七・〇	表面 二七・四	十等 二六・三	廿五等 二六・六	平均 二六・六	二七・五	W	SW	曇

點ノ中間ニ至ル最下層ニ及ヘリ南北ニ於ケル比重ノ差ハ著シカラス

一、湊湯瀬間 水溫ハ湯瀬ニ近キH點ノ表層ニ二十八度ノ最高點ヲ見ルモ其他ノ表層ハ稍ヤ下リ最低二十二度線ヲ最

高ヲ見タルH點ノ五十尋層以下ニ見ルハ稍ヤ異例トモ見ルヘキモノニシテ之カタメ中層以下ノ同溫線ハ西ヨリ東ニ

傾斜シ寧ロ東部ニ高溫水多キ形ヲ示セリ比重ハ表層ヨリ中層迄ハ一帶ニ二六〇未滿ニシテ最下層ニ至リテ二六一ヲ

稍ヤ超フルニ過キス割合ニ分布單調トナレリ

湯瀬開開岬間 水溫ハ中央以南ノ表層ニ最高二十八度線ヲKヨリI H點ノ中間即チ殆ント大部分ノ各下層ニ二十度

線ヲK點下七十五尋層ニ最低十九度線ヲ見其中間各同溫線ハ併行シ且南北ノ傾斜少ク南北溫度ノ差ハ著ルシカラス

比重ハKi點ノ表層ニ最低二五五ノ線ヲ見ルモ下層ニ至ルニ從ヒ高比重トナリ最高二六五ノ線ヲK點下五十尋層以

下ニ見南北ノ差ハ水溫ト同シク著ルシカラサルナリ

(三) 漁 况 (八月中)

鯉 上旬ハ前月ト同シク薄漁ナリシモ中旬ノ時化后漁况恢復シ優良船ハ二千余尾ヲ獲ルモノアリ引續大漁ト云フ迄

ニアラサルモ中漁以上ニシテ漁獲ノ割合ニ魚價高騰セルタメ各船ノ漁獲金ハ多シ魚体ハ一貫三百匁乃至一貫五百匁

ニシテ概シテ大形ノモノ多シ漁場ハ臥蛇、惡石、芽瀬、メクラ、權曾根等ナリ

鰯其他 鹿兒島灣内ノ鰯漁ハ好漁ニシテ屋久島方面ノ鯖漁モ本月ニ入り中漁トナレリ鹿兒島灣口附近ニテ鯛、鯉等

少漁獲ヲ見ツ、アリ

九月十一日 第五回

位置	日	時分	氣溫	水	比	重	透明度	流向	風向	天候
				表面一十尋 廿五尋 五十尋 七五尋 平均	表面一十尋 廿五尋 五十尋 七五尋 平均	平均	水色			

七十五尋層 同前

(二) 水溫比重ノ垂直的分布

開聞岬一湊間 水溫ハ表層一帶ニ二十七度以上トナリ各同溫線ハ略ホ併行シ最低十八度線ハA點下七十五尋層ニ在リ概シテ南北溫度ノ差ハ甚タ微ナリ比重ハ中間C點表層ニ最低二五五線アリ下層ニ至ルニ從ヒ高ク二六〇ヲ若干超フルモ比較的ニ分布單調トナリ全体ヨリ見レハ中央ニ低ク南北ニ高比重トナレリ

(三) 漁 況 (九月中)

鯉 上旬ハ前月下旬ト大差ナク中漁ナリシモ中旬ヨリ漁獲多ク一航海二千五六百尾ヲ獲大漁ナリ魚体ハ大最モ多ク中小稀ナリ大ハ二貫七八百匁稀ニハ三貫五六百匁ノモノヲ見ルモ一貫五六百匁ノモノ多シ漁場ハ吐喝喇附近ヲ主トセリ

鰻 鹿兒島灣内ニ漁獲アルモ薄漁ナリ

鯖 屋久島近海ノ漁獲モ多カラズ

自十一月十五日至全十一月十六日

第六回

位置	日	時分	氣溫	氣壓	水	温	比	重	透明	流向	風向	風力	天候
A	15(22)	M. 8 ²⁵	一七.七	一七.七	表面 一〇.三 十尋 一〇.〇 廿五尋 九.七 五十尋 九.四 七十尋 九.一	平均 一〇.〇	表面 一.〇〇〇 十尋 一.〇〇〇 廿五尋 一.〇〇〇 五十尋 一.〇〇〇 七十尋 一.〇〇〇	平均 一.〇〇〇	II ₃	SE	N	四	晴
B	15(22)	A. 10 ⁵⁰	一八.四	一八.四	表面 一〇.三 十尋 一〇.〇 廿五尋 九.七 五十尋 九.四 七十尋 九.一	平均 一〇.〇	表面 一.〇〇〇 十尋 一.〇〇〇 廿五尋 一.〇〇〇 五十尋 一.〇〇〇 七十尋 一.〇〇〇	平均 一.〇〇〇	II ₂	SE	N	二	晴
C	15(22)	P. 0 ³⁰	一八.六	一八.六	表面 一〇.三 十尋 一〇.〇 廿五尋 九.七 五十尋 九.四 七十尋 九.一	平均 一〇.〇	表面 一.〇〇〇 十尋 一.〇〇〇 廿五尋 一.〇〇〇 五十尋 一.〇〇〇 七十尋 一.〇〇〇	平均 一.〇〇〇	II ₃	SE	NW	三	晴
D	15(22)	P. 1 ⁵⁰	一八.四	一八.四	表面 一〇.三 十尋 一〇.〇 廿五尋 九.七 五十尋 九.四 七十尋 九.一	平均 一〇.〇	表面 一.〇〇〇 十尋 一.〇〇〇 廿五尋 一.〇〇〇 五十尋 一.〇〇〇 七十尋 一.〇〇〇	平均 一.〇〇〇	II ₃	SE	NW	三	晴

五十尋層 水溫ハ屋久島西水道ヨリ口永良部島邊ニ高ク夫ヨリ北本土ニ至ルニ從ヒ低下ス比。重ハ水溫ト反對ニ屋久島西水道附近ニ低ク夫ヨリ北本土ニ至ルニ從ヒ高シ

七十五尋層 水溫比重若干示度異ルモ分布ハ五十尋層ニ同シ

(二) 水溫比重ノ垂直的分布

開聞岬一湊間 水溫ハ表層ハ總ヘテ二十三度以上トナレルノミナラス同線ハA點ニテハ表層ニ近カリシモ南進スル

ニ從ヒ傾斜シDE點下ニ至リテハ尋層下ニ沈ミ著シク南部ノ高溫水多キヲ示シ最低十九度線ハA點下七十五尋層ニ在リ比。重ハ大部分ハ二六〇下二五六ノ間ナルモ中央C點ノ表層ヨリB點下中層ヲ經AB點下ノ五十尋ニ亙リ二六

〇ヨリ若干高キ比重水ノ突入アリ又DE點間ノ七十五尋ヨリE點下ノ二十五尋層ニ亙リ同線ナル高比重水ヲ存セリ一湊湯瀨間 水溫ハ表層ハ總ヘテ二十三度以上トナリ前記開聞岬一湊間ノ二十三度線カ南ニ至ルニ從ヒ傾斜セル勢

ヒヲ承ケGF點下ニ於テモ同線ハ中層以下ニ及ビ最低廿度線ハH點下七十五尋層ニ存シ概シテ西部ニ比シ東部ハ高溫ナルヲ示セリ比。重ハ最高二六〇ヲ中央表層ニ見之ヲ中心トシ下層斜メニH點下ノ七十五尋層ニ亙リ二五九ノ廣キ

水帶アリ其東西ニ至ルニ從ヒ低比重トナレリ

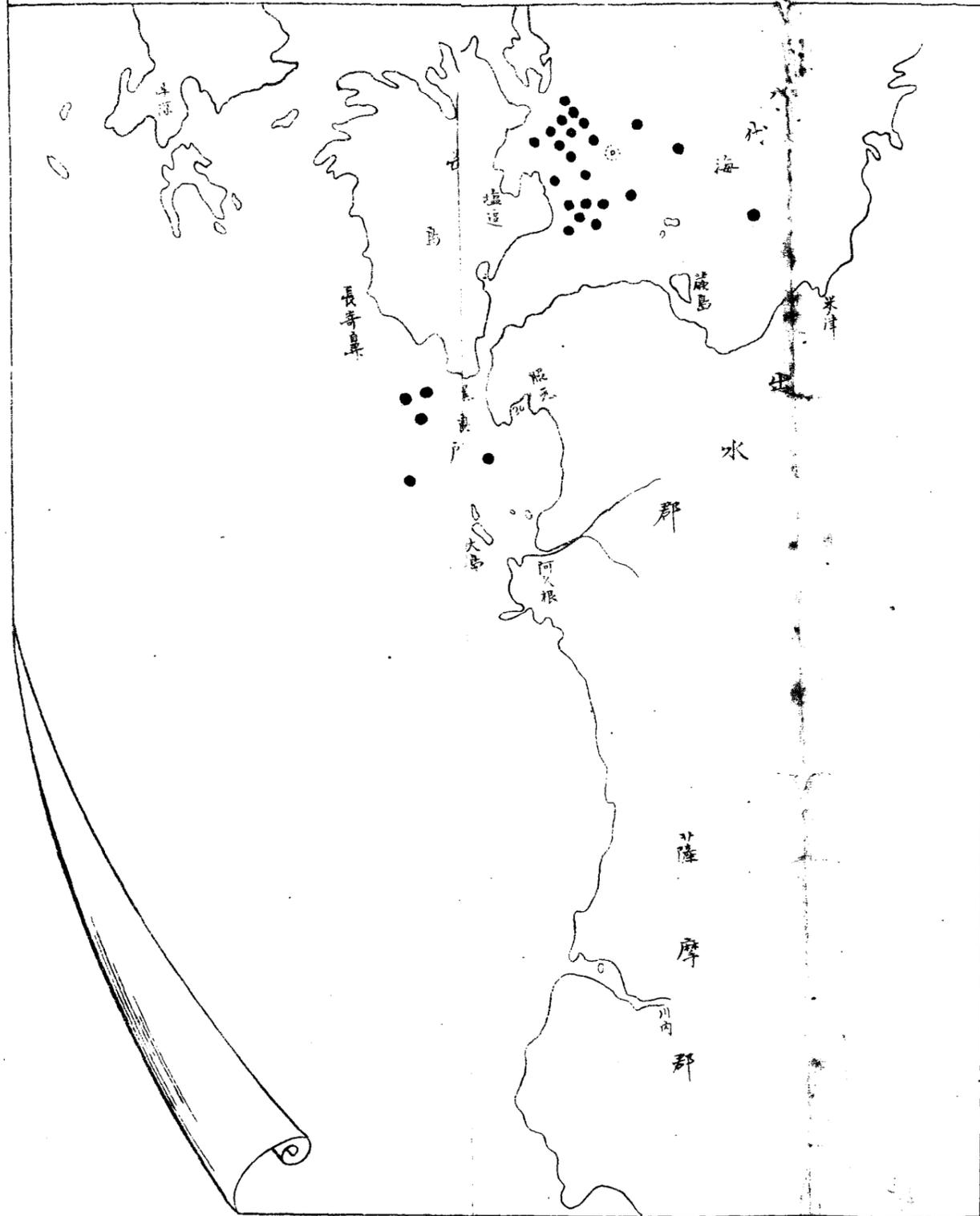
湯瀨開聞岬間 水溫ハ表層ニ近ク二十三度線アリ最低十九度線ハ中央ヨリ北部ノ下層七十五尋層ニ在リテ各同溫線

ハ併行シ殆ント南北水溫ノ差ヲ見サルナリ比。重ハ最低二五八ハ南部ノ中層以上トI點下七十五尋層ニ小影アリ最高二六二ハ北部K點七十五尋層ニ小影アリ概シテ北部ハ南部ニ比シ高比重水トナレリ

(三) 漁 况 (十一月)

鯉十月ハ九月中豐漁ノ後ヲ承ケ中旬迄ハ好況ナリシモ下旬ヨリ不漁トナリ魚体モ脂肪量ヲ増シツ、アリシカ本月ニ入り上旬ハ同様薄漁ナリシモ中旬ヨリ稍ヤ恢復シ中漁トナリ一航海最多千五六百尾ヲ獲ルモノアリ魚体モ一貫七八

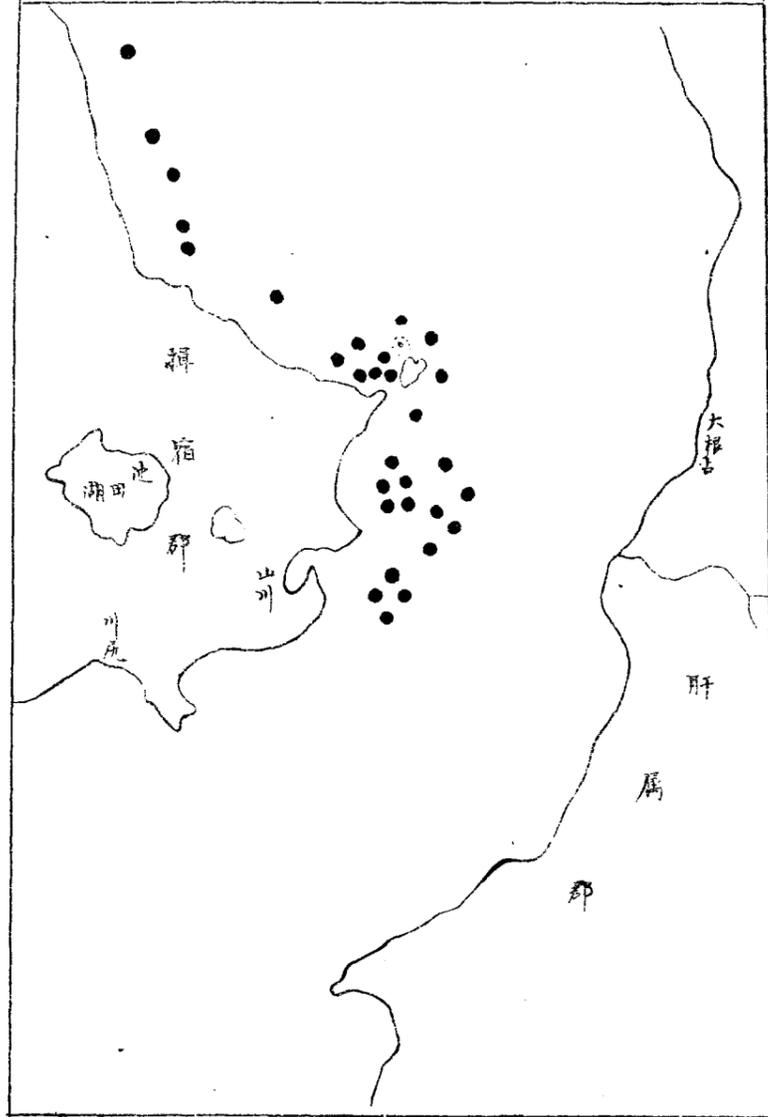
出水郡沿海



鮭揚緑網漁場圖

(大正七年)

鹿兒島海灣

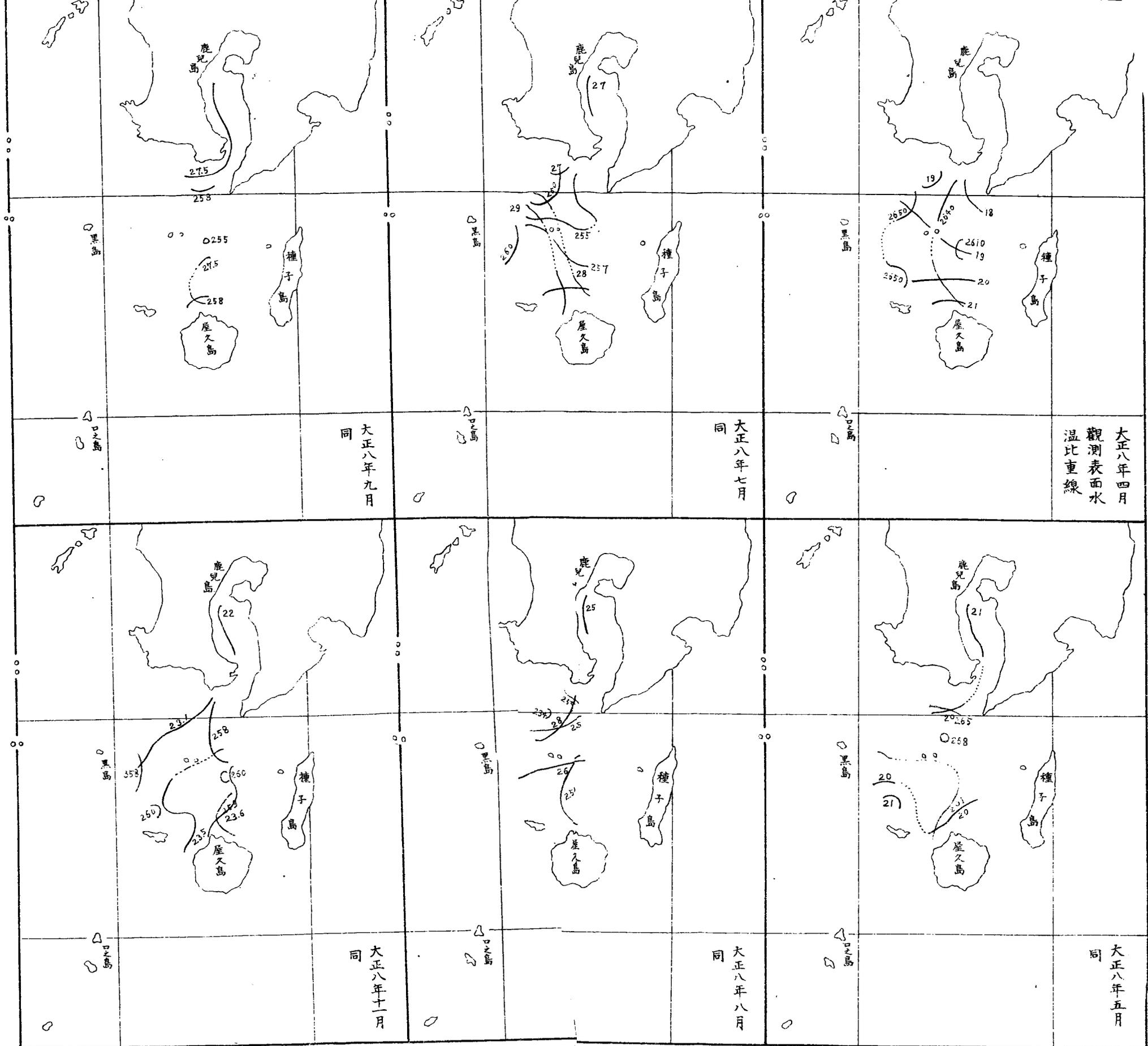


1K=6R 1段=5R

村名	田名	深溝、位置	水田(町)	大	意道(状況)	創業年月	廃業年月
秋田	阿部田	新田(前田)の一直線 北に枕崎川あり	30号	2000坪	新田(前田)の直線 北に枕崎川あり	明治11年11月	昭和56年
西南村	宮田	南に小字堀と南地あり SE/E25.550K	40号	2000坪	新田(前田)の直線 北に枕崎川あり	明治11年11月	昭和56年
西南村	三宅	新田(前田)の直線 北に枕崎川あり	37	2000坪	新田(前田)の直線 北に枕崎川あり	明治11年11月	昭和56年
西南村	片津	(甲) 広瀬 - E/W 5200K	13	高22K 西田200坪北200坪	新田(前田)の直線 北に枕崎川あり	明治11年11月	昭和56年
		(乙) 大瀬 - E/W 7140K	23	高22K 北50坪北60坪	新田(前田)の直線 北に枕崎川あり	明治11年11月	昭和56年
野町	阿部田	新田(前田)の直線 北に枕崎川あり	34-35	高30坪 北40坪	新田(前田)の直線 北に枕崎川あり	明治19.12	昭和19年秋 昭和20年秋 昭和21年秋
川田	阿部田	新田(前田)の直線 北に枕崎川あり	45	高22K 西田200坪北200坪	新田(前田)の直線 北に枕崎川あり	明治11年11月	昭和56年
知覚村	阿部田	新田(前田)の直線 北に枕崎川あり	40	高22K 西田200坪北200坪	新田(前田)の直線 北に枕崎川あり	明治11年11月	昭和56年
西南村	秋田	新田(前田)の直線 北に枕崎川あり					

横断观测线浮表 (大正八年)

採集月日	五月十九、二十日							七月二十、二十一日							八月二十、二十一日							九月十一日												
採集位置	A	B	C	D	E	F	G	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	A	B	C	D	E
Noctilca	CC	C	CC	G	+	Y	C	C	Y	Y	Y	C																		CC	C		Y	Y
Radiolaria		+	C			G																												
Rotaria									Y			Y							Y		Y	Y				Y	Y			Y				Y
Calycephora				+		GG	+																											
Calanus	Y	C		CC	G	CC	C	C	C	Y	CC	C	+		+	Y	Y	C	C										C	Y	Y	Y	Y	
Paracalanus																																		
Eucalanus								Y	CC						+	+		C	Y	Y	Y	Y	Y						Y					
Euchaeta			G		CC	CC								CC	CC			CC														Y	Y	
Microsetella			C		C																													
Macrosetella																																		
Oithona		+	CC	G	CC			C	+	Y		C	CC	C	+	Y	Y	C		Y	Y	Y	Y											
Oncaea				G	CC	C	C	Y																			Y	Y			C	CC		
Sapphirina				C		+																												
Gorycaeus																																		
Cyclops								C	Y	+	+	+	C	+																				
Mysis					Y		+																											
Sagitta			Y	C				Y	+	C	G	Y	+	C			C	+	+	+	C			Y		CC	C		CC	C		Y	C	
Salpa																																		
Doliolum		Y		C	+	+	Y																			Y	Y			Y	Y			
Appendicularia	+	C	CC	C	C	+	C	+	Y	+	+															Y				Y	C			
Zoalabrab								Y																										
acanthometra																																		
Foramiferina																																		
Galanus																																		
Candacia																																		
Fish egg								Y	Y			Y	Y																					
Biddulphia	C																																	
Bacteria Socialis group																																		
Chaetoceras sp								Y	+		+	+	Y			C	CC								Y	Y			C	Y				
C. Coarctatum																																		
Coscinodiscus sp	Y																																	
Ditylium Sol.																																		
Rhizosolenia	C	Y		Y																														
R. styliformis	Y						C																											
R. cylindrus cleve								CC	C	Y	Y	Y	+	Y	CC	C	CC							Y	Y	Y	Y	C						
R. Solvan de uck								Y	+																									
Shetone macostatum																																		
Stephanopyxis																																		
Thalassiothrix																																		
Tintinopsis																																		
Ceratium tripos	CC	Y	CC	G	C	C	C	CC	Y																		C			Y	Y			
C. fusca	C																																	
C. inflexum																																		
C. carriense. F.																																		
C. strictum																																		
C. Ulter cleavean																																		
C. Idebe																																		
C. centralis Ehr																																		
C. Lineatum																																		
C. Longum																																		
C. abietinum																																		
Peridinium								Y	C	C		C	+	+		Y											Y	Y	Y					
P. sphaericum																																		
Idistioneis								C	C	+		Y																						
globigerina																																		
Synedra sp																																		
Parathemisto																																		
Phyllopora																																		
Bacteriastrum																																		
B. amputata																																		
Eucampia																																		
Cyttaracylis																																		
Pseudomma																																		
Rhabdonema																																		



百奴ノ大形多カリシモ下旬ニ入りテハ中小形大部分ヲ占メ漁獲ヲ見ツ、アリシモ餌不足ノタメ休航セル場合多シ
漁場ハ主ニ芽瀬タコニシテ芽瀬、臥蛇、ニヨン瀬之ニ亞キ其他各漁場共多少ノ漁獲アリシモ一般ニ近海ナリシ

鰯 鹿兒島灣内ニ漁獲アルモ月ノ後半ハ薄漁ナリ

鯖 屋久島近海可ナリノ漁獲ヲ見ツ、アリ

鰯 山川港及阿久根附近ノ飼付漁業開始セラレ少漁アリ

浮浮物生

五月ハ各點動物性ノモノ多ク夜光虫、「カラアナス」「オイソナ」「アツペンデキユラリア」多量ヲ占メ特ニ

EFG點ニ暖流性ノ「ユウキータ」「サヒイリーナ」多ク現ハレタリ、植物性ノモノニテハ「セラチウム」多シ七月

ハ動物性浮ノ撓脚類多量ニシテ「カラアナス」「サヂツタ」「オイソナ」多量ニシテ五月ト同シク「ユウキータ」ハF、

G、H、ノ沖合ニ多シ、植物性ニテハ「リゾソレニヤ」「ベリデニウム」多シ

八月 動物物殆ンド等量ニシテ一体ニ量少ナシ

九月 植物性ノモノ多ク硅藻、鞭藻ノ種類多ク、動物性ノモノニテハ夜光虫「サヂツタ」「オンケヤ」多ク現ハレ

タリ

要スルニ開聞岬ヨリ一湊ニ至ル線ト湯瀬ヨリ開聞岬ニ至ル線トハ浮ノ種類類似シ同一状態ニ在ルモノト見ルヲ得ヘキ
モ一湊湯瀬間ハ比較的動物性浮多ク殊ニ五七月ニ於テ暖流性ノモノヲ見ルカ如キハ洋流ノ影響ヲ受クルコト多キ海區
ナリト謂フヲ得ヘシ

二、鹿兒島灣定點觀測

神瀨沖定點觀測

本調査ハ鹿兒島灣ノ海況ヲ明ニスルタメ定點ニ於ケル周期的海洋ノ變化ト漁況ノ關係ヲ考查セントシ大正七年ヨリ鹿兒島港外神瀨燈臺ノ正南沖小島ノ正南ニ當ル交位位置ヲ定點トシ毎月三回以上表層ヨリ五十尋層ニ至ル水溫比重ヲ測リ其他既定要項ヲ調査セリ

大正八年一月ヨリ十二月ニ至ル間事故ノタメ四月ヲ缺測シ前後二十六回觀測セリ詳細別表ニ示スモ尙茲ニ梗概ノ記述ヲ爲スヘシ

氣溫 一月中旬十五度ナリシモ下旬ハ四度ニ低下シ二月ハ十四度三月中ニ亘リテハ十八九度ニ上リ漸次上昇シ七月初ニ至リテハ二十七度八月上旬最高三十度九月末迄ハ二十六七度以上ニ在リ十月以後トナリ漸次下降シ十二月十五度乃至十七度トナレリ

表層水溫 其昇降ハ氣溫ノ如ク激シカラサルモ一月初旬十六度ナリシモ下旬ハ稍ヤ下リ二月ヨリ三月上旬マテハ一月ト畧ホ同位ニ在リシモ中旬ハ上リ下旬ハ再ヒ一月ト同位ニ下リシモ五月二十度以上ナリ以降上昇シ七八月ノ交二十八度以上トナリ后九月上旬迄ハ二十七度ヲ屢々見タルモ中旬后漸ク徐々ニ下降シ十二月ニ入り二十度下トナリ下旬ハ八度トナレリ

下層水溫 一月中ハ各層共表層ト類似シ二月以降表層トノ差ヲ見ルニ至レルモ三月迄ハ其差一度五ヲ越ヘス五月ハ上下層ノ差三度六月ハ五度五乃至八度トナリ漸次増加シ七八月ノ交表層ノ高溫ナリシトキハ十一度ニ及ヘリ主トシテ

表層溫度上昇ニ基クモノニシテ爾后ハ較差漸ク減シ九月ハ六度乃至八度十月ハ四五度十一月ハ二度トナリ十二月ニ入リテハ畧ホ類似シ却テ下層ニ比シ高温ナルヲ見タリ

氣溫ト表層水溫 一二月中ハ氣溫ヨリ水溫高ク三月ヨリハ之ニ反シ六月中ハ氣溫ハ水溫ヨリ二度内外高ク九月中迄ハ此形勢ヲ持續セシモ十月ハ常ニ水溫ハ氣溫ヨリ一二度高位トナリ十一月ハ殆ント接近シ十一月末ヨリハ却テ水溫ハ氣溫ヨリ高クナレリ

上層水溫ト下層水溫 常ニ表層ヨリ下層ニ至ルニ從ヒ低下スルヲ常トスルモ三月下旬及十二月下旬ニ於テ五十尋層カ表層ヨリ高温ナルヲ見タリ灣ノ周邊高嶺ヨリ來ル寒風ノ影響ニ由ルナリ

比重 表層ハ一月中旬ノ二四九ヨリ漸ク高マリ三月上旬ニ二五五同月中旬ニ二六〇ヲ越ヘ下旬若干下リシモ五月ニ入リテハ最高ニ六六ヲ見后漸次下降シ六月ハ二四五、七月ハ二三九、八月下旬ハ最低ニ二五トナリシモ后再ヒ上昇シ九月ハ二五〇夫ヨリ十二月中旬迄ハ二五一乃至二五六ノ間ニ在リテ同月下旬ニ二六〇以上トナレリ下層ハ表層ヨリ常ニ高比重ナルモ五月下旬之ニ反セル一例ヲ見タリ

下層比重ハ表層ノ如ク高低ノ變化少ク一ケ年ヲ通シ二五二乃至二六七ノ間ニ在リシ各層ヲ通シ高比重ナリシハ五月下旬ニシテ低比重ナリシハ七月上旬ト八月下旬ナリシ

海水透明度 海水透明度本年中海水ノ清澄セルハ六月上旬ノ透明度十五尋ヲ最大トシ濁濁セルハ一月中旬ノ五尋ノトキナリトス

蟚 一月ハ植物性蟚多量ニシテ「セラチウム」「サラシオスリツクス」大部分ヲ占メ夜光虫モ多カリシ

二月ハ植物性ノモノ、ミニシテ「セラチウム」最モ多シ

三月モ植物性ノミニシテ「セラチウム」「リゾソレニア」多量ナリ

五月ハ動物植物相半バシ、夜光虫ト「セラチウム」多ク現ハレタリ

六月ハ植物性浮ノ「リゾソレニヤ」多ク「ペリデニウム」モ現ハレタリ

七月植物性浮多ク「キートセラス」多量ヲ占メ「リゾソレニヤ」サラシオスリツクス」モ可ナリ多ク動物性ノモノニテハ「アツペンデキユラリア」ニ製タリ

八月殆ンド動物性ノミニテ夜光虫多量ヲ占メ植物性ニテハ「リゾソレニヤ」多カリシ

九月植物性多ク「キートセラス」「リゾソレニヤ」大部分ヲ占ム

十月動物性多ク夜光虫「カラナス」多シ

十一月動物性ニテハ夜光虫多ク植物性ニテハ硅藻類多シ

十二月植物性ノミニテ硅藻類多カリシ

鰹漁況

本年鹿兒島灣ニテハ舊臘ヨリ引續ケル大羽鰹刺網ハ中漁ニテ二月盛期ニ入り高須古江等肝屬郡沿岸ニ一時

大漁ヲ見三月ヲ以テ終レルガ「タレクチ」鰹ハ二月上旬ヨリ垂水海瀉附近ニ八田網ニテ漁獲アリ三月中旬迄ハ小漁ナ

リシモ下旬ヨリマイワシモ現ハレ好漁トナリ四月后ハ漸ク減セシモ此季ヨリ灣口山川附近ニ同上ノ漁獲アリ五月ヨリ

盛季トナリ六月ニ續キ大漁ナリシガ后漸ク減ジ七月中旬迄ニテ畧ボ終漁季トナリ之ト前后シ垂水海瀉及櫻島ノ北灣奥

ノマイワシ漁季トナリ八月中旬ニ至リ一時好漁ヲ見タルモ以后漸ク減少シ九月以降再ド灣口方面ノウルマイワシヲ主

トスルハ用網漁季トナリ年末ニ引續キ好漁ヲ見タリ之ヲ平年ト對照スレバ垂水海瀉邊ノタレクチハ普通漁ナリシモ山

川邊ノマイワシ及秋季ノウルマイワシハ豐漁肝屬沿岸ノ大羽鰹モ同様ト見ルヘク櫻島北側灣奥ノマイワシ漁ハ平年ヨ

リ劣レリ

海洋觀測ト漁況

主トシテ鰹漁況トノ關係ハ概要別圖ニ示セル如シ

鹿兒島灣内定點(神瀬沖)觀測

(大正八年)

觀測時		氣候		風向		氣溫		水面		水溫		比重		月齡		水色		潮向		流速		透明度		記		事	
前一月	一月十日	晴	北々	一五、六	二六、七	二六、五	二五、四	二六、六	二六、四	二五、七	二五、七	二五、九	二五、三	三	六	北西	五、〇	十日來鯉刺網ニ中漁アリ八田網漁ハ不況トナレリウリメノ産卵末期ニ入りタルハ水温低下ノタメニテ刺網ノ可ナルハ海水濁濁ニヨリ鱈量多シ數日來天候不良ノタメ鯉漁ナシ回復ト共ニ刺網漁ハ繼續スヘシ植物性浮多シマイワシ刺網好漁高須邊大漁ナリウリメ、タレクチモ八田網ニ少漁アリ定點附近ニモ鯉ノ鳥付多シ	事								
后同	二月十日	小雲	北	四、〇	二五、七	二五、六	二五、〇	二五、七	二五、三	二五、七	二五、七	二五、九	二五、三	三	四	南	七、五										
后二	二月九日	曇	ナシ	四、〇	二五、七	二五、六	二五、〇	二五、七	二五、三	二五、七	二五、七	二五、九	二五、三	三	四	南	七、〇										
后三	二月七日	同	南東	一九、〇	二七、〇	二六、五	二五、八	二六、三	二五、五	二六、三	二五、五	二五、八	二五、三	三	三	南	八、五										
后同	二月二日	曇	北	一八、〇	二八、二	二七、六	二六、三	二七、五	二六、四	二七、五	二六、四	二七、五	二六、三	三	四	北	六、〇										
后同	二月二十四日	同	西	一八、五	二八、八	二七、二	二六、〇	二六、八	二六、三	二七、二	二六、八	二六、三	二六、八	三	三	南	六、〇										
前五月	五月二十七日	晴	北東	二三、三	三三、〇	三二、〇	三〇、〇	三二、六	三二、三	三三、〇	三二、六	三三、〇	三二、三	七	三	北	八、〇										
前六	六月十一日	曇	南西	二四、二	三三、〇	三二、一	三〇、〇	三二、九	三二、七	三三、〇	三二、七	三三、〇	三二、七	三	三	西	二五、〇										
前同	六月二十一日	曇	北東	二四、九	三三、〇	三二、八	三〇、二	三二、八	三二、四	三三、〇	三二、八	三三、〇	三二、四	三	三	北	九、五										
后七	七月五日	半晴	南	二七、〇	三五、六	三五、五	三三、五	三五、〇	三五、七	三五、〇	三五、七	三五、〇	三五、七	七	四	北	一一、〇										
后同	七月十四日	晴	東	二六、六	三五、一	三五、〇	三三、〇	三五、〇	三五、〇	三五、〇	三五、〇	三五、〇	三五、〇	八	三	北	六、〇										
后同	七月二十六日	曇	南西	二六、五	三五、二	三五、〇	三三、九	三五、〇	三五、七	三五、〇	三五、七	三五、〇	三五、七	八	三	北東	七、〇										
前八	八月三日	晴	ナシ	二四、四	三三、五	三三、五	三一、五	三三、五	三三、五	三三、五	三三、五	三三、五	三三、五	〇	三		一〇、〇										

海洋調査

后同	后十二	前同	后同	前十	后同	前同	前十	后同	后同	后九	后同	前同
一、二、〇、十五、五	三、〇、八、〇	一、二、一、三、九、〇	二、二、三、〇	一、一、一、五、〇	〇、二、〇、九、〇	一、一、一、五、五	一、〇、一、四、五	四、二、四、三、五、〇	二、二、四、九、〇	二、二、一、九、〇	二、二、一、八、五	七、七、五、〇
曇	晴	晴	晴	半晴	同	同	晴	曇	晴	曇	半晴	同
北	北	北	北	南	北東	北	北	西	西	西	南西	北西
二、一、六、〇	二、一、五、五	二、一、七、三	二、一、九、八	二、二、四、八	二、二、〇、〇	二、二、〇、〇	二、二、七、〇	二、二、六、〇	二、二、七、五	二、二、九、五	二、二、六、五	二、三、八、〇
二、六、八、八	二、五、九、〇	二、三、〇、〇	二、三、三、五	二、三、七、七	二、三、五、五	二、三、五、五	二、三、七、七	二、三、〇、〇	二、三、〇、〇	二、三、〇、〇	二、三、五、五	二、五、八、八
二、六、九、〇	二、五、九、〇	二、三、〇、〇	二、三、三、五	二、三、七、七	二、三、五、五	二、三、五、五	二、三、七、七	二、三、〇、〇	二、三、〇、〇	二、三、〇、〇	二、三、五、五	二、五、八、八
二、六、八、八	二、五、九、〇	二、三、〇、〇	二、三、三、五	二、三、七、七	二、三、五、五	二、三、五、五	二、三、七、七	二、三、〇、〇	二、三、〇、〇	二、三、〇、〇	二、三、五、五	二、五、八、八
二、六、九、〇	二、五、九、〇	二、三、〇、〇	二、三、三、五	二、三、七、七	二、三、五、五	二、三、五、五	二、三、七、七	二、三、〇、〇	二、三、〇、〇	二、三、〇、〇	二、三、五、五	二、五、八、八
三	一七	三	三	三	五	三	一六	二	二	二	二	三
三	二三	三	三	三	三	三	三	三	二	三	三	三
南	北	北	南	南	北	北	南	北西	北	東	南	南東
二、〇、〇	八、〇	九、〇	五、五	八、五	九、〇	〇、〇	六、五	六、五	八、五	六、〇	八、〇	七、五
谷山喜入沖ニマイワシ刺網漁アリ	月明時ニテ鯷漁ナシ	谷山沖ニイワシ小漁其他モ少シ	山川附近八田網ニワルメ漁多シ	古江高須邊鯷小漁	垂水附近タレクチ小漁アリ	垂水方面ワルメ漁アリ	附近小イカ漁アリ	ワルメイワシ小漁アリ	イワシ、アゲ漁多シ	附近鯷漁ナシ	イワシ漁ハ山川附近小漁重富邊中漁アリ	附近マイワシ好漁アリ

大根占村外二村鯷漁獲調

(大正八年)

三、東西海面觀測

月別	大根				高				垂水(海湧)				
	八田網	地曳網	刺網	計	八田網	地曳網	刺網	計	八田網	刺網	計	八田網	刺網
一月	一四六	一	八五〇	九九六	四,六五八斤		九,〇二二斤	九四,七五〇斤			三,〇〇〇斤		
二月	四三三	三三	三,四四〇	四,一五二	三,七三二		七,六六〇	一〇,〇〇〇			三,〇〇〇		
三月	二二八	五	一,一三三	一,九六六	三,九七九		一七,一五五	二,〇〇〇			二,〇〇〇		
四月	二,四七五	二二		二,六三三	四,四八六			一,八〇〇			一,八〇〇		
五月	二,四七〇	七〇		三,一八八	二〇,九二八			四,〇〇〇			四,〇〇〇		
六月	一,五〇〇	二九		一,五九九	元,七七四			二,〇〇〇			二,〇〇〇		
七月	二,〇〇九	六		二,〇一六	二,〇八一			九,〇〇〇			九,〇〇〇		
八月	二七			二七	一,三三〇			二,〇〇〇			二,〇〇〇		
九月	一,七九九			一,七九九	一,一六〇			一,一六〇			一,一六〇		
十月	一,九六二			一,九六二	九,三四〇			一〇,〇〇〇			一〇,〇〇〇		
十一月	四二四			四二四	二六,〇七三			二六,八四三			二六,八四三		
十二月	三七一			三七一	二六,〇七三			二六,八四三			二六,八四三		
計	二三,九九八		五,三六八	二〇,七九九	一七,八四九	一〇,八六六	二七,〇〇四	三六,〇〇〇	七,〇〇〇	五,〇〇〇	三六,七〇〇	三,〇〇〇	三三,七〇〇

前年ト同シク一、横斷觀測ニ、定點觀測ヲ爲スノ外機會アル毎ニ其他ノ海面ニ於テモ觀測ヲ爲スコト、シ本年ニ於テ左ノ觀測ヲ爲セリ

- (甲) 西薩海面ノ表面觀測 (大正八年七月)
- (乙) 種子島鮪漁場ノ横斷觀測 (大正九年三月)
- (丙) 種子島油津間ノ表面觀測 (大正八年十二月ヨリ九年二月)

(甲) 西薩海面ノ表面觀測

大正八年七月十四日ヨリ同十九日ニ亘リ竹島丸ヲ用キ山川港ヨリ南薩沿海ヲ經野間岬ヨリ甑島蘭牟田間同島里村ヨリ串木野ヲ經野間岬ニ至ル間ノ表面觀測ヲ施行セリ

觀測海況 觀測海況山川港ヨリ野間岬ヲ經串木野ニ至ル沿岸ハ二十五度五ノ水帶分布シ比重ハ二五〇ヲ示シ野間岬ヨリ甑島間ニテハ水溫ハ二十六度五内外トナリ比重モ二五五トナレリ

漁況 甑島近海ニハ鯉ノ大漁アリ柔魚漁モ亦可ナリ串木野沖ニハ狗母魚漁多ク南方屋久島近海ニハ鯖小漁ニテ一夜三四十斤乃至百五十斤ノ漁獲アリ

西薩海面表面觀測 大正八年度 竹島丸

七月十四日 (山川港久志間)

觀測時	位置	雲量	風向力	氣溫	水溫	比重	觀測時	位置	雲量	風向力	氣溫	水溫	比重
午前 九、〇〇	1		北	二七、四	二五、〇	二五、三	午前 一一、一五	5	四	北	二七、四	二五、六	二五、〇
九、二〇	2		北	二七、六	二五、九	二五、三	一一、五〇	6	四	北	二七、四	二五、六	二五、〇

九、一五	八、四五	八、一五	七、四五	七、一五	六、四五	午前
26	25	24	23	22	21	
五東	五東	七東	八東	九東	九	
三	三	二	二	一	〇	
二六、二	二六、六	二六、八	二六、九	二六、一	二六、〇	
三五、六	三四、八	三五、七	二六、三	二六、三	三五、七	
二四、七	二五、〇	二五、七	二五、六	二五、〇	二四、九	
	一一、四五	一一、一五	一一、四五	一一、一五	九、四〇	午前
31	30	29	28	27		
三	三四	三南四	三南	五南		
二	二	二	二	一		
二七、八	二七、三	二七、三	二六、八	二六、九	二六、六	
	二七、三	二五、六	二六、五	二六、七	二五、六	
	二五、七	二五、七	二四、九	二四、九	二四、〇	

七月十九日

(飯島里村ヨリ串木野ヲ經野間岬間)

一一、二〇	一一、五〇	一一、二〇	一〇、五〇	一〇、一五	午前
16	15	14	13	12	
二北四	二北四	三北四	三北	一北	
一	一	一	一	一	
二七、五	二七、一	二六、八	二七、五	二六、八	
二六、六	二六、三	二五、九	二六、五	二五、九	
二五、〇	二四、六	二四、九	二四、八	二四、七	
	二、二〇	一、五〇	一、二〇	午二、五〇	午前
20	19	18	17		
二北四	三北四	三	二		
二	二	〇	〇		
二七、八	二七、七	二七、九	二七、七	二六、七	
	二六、九	二七、〇	二六、九	二六、五	
	二五、七	二五、六	二五、四	二五、一	

七月十五日

(片浦野間岬間飯島蘭牟田間)

一一、〇〇	一〇、四〇	午前
10	9	
五東	五東	
二	二	
二七、〇	二七、七	
二四、九	二四、七	
二五、七	二五、四	
	午一、三〇	午前
11		
二北	三	
二五、三	二七、一	
	二五、三	
	二五、四	

七月十五日

(久志野間岬間)

一一、四〇	九、五〇	
4	3	
三西	三西	
二	二	
二七、五	二七、五	
二六、五	二六、五	
二五、二	二六、〇	
午后	一一、二五	
8	7	
六東	四西	
二	一	
二七、三	二六、四	
	二五、一	
	二五、七	
	二四、四	

(乙) 種子島鮪漁場ノ横斷觀測

大正九年三月十七、八日竹島丸ニヨリ種子島熊野浦ヨリ鮪延縄漁場ヲ主トシ南東三十哩間ニ三線ニ亙リ横斷觀測ヲナセリ

觀測初日早朝ハ曇北西風強カリシモ漸次晴天北東風トナリ風力モ減ジ第二日ハ曇又ハ晴ノ南東風ニシテ可ナリ強カリシ

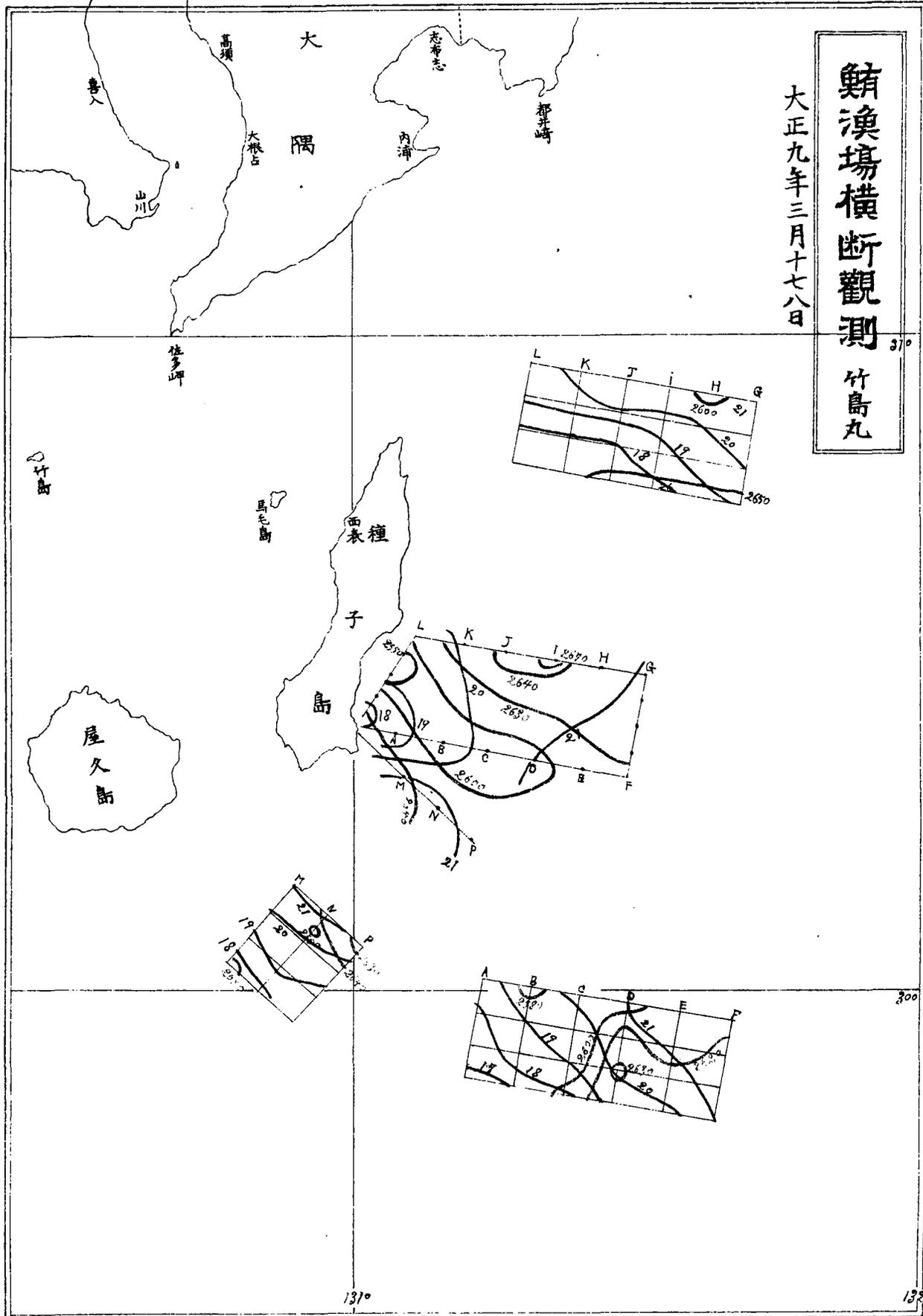
觀測海況水溫比重ノ水平的分布 水溫ハ熊野港地先ニ十八度線ヲ見ルモ南東沖合ニ進ムニ從ヒ高ク最高二十一度線ハ北東ニ向ヒ更ニ熊野港ノ南々東ニ二十一度ノ水圈アリ比重ハ最低二五五ハ同港ノ北増田ノ海岸ニ近ク存在シ二六〇ハ夫ヨリ南東ニ沖合ニ仰ヒ最高二六七ハ同港ノ北東沖合ニ在リ其他局部ニ二六〇—二六一ノ如キ小水圈現ハレ居レリ水溫比重ノ垂直的分布 G L線ハ水溫ハ中央ヨリ陸ニ近キ部分ノ五十尋層以下ニ最低十八度ヲ見ルモ表層ハ殆ンド二十度ニテ最東端ニハ二十一度ノ片影ヲ認メ同溫線ハ中央以東ニ於テ下層ニ斜向シ比重ハ大体ニ於テ下層ニ二六五ヲ見表層ニ至ルニ從ヒ低ク二六〇下トナレリ、A F線ハ水溫ハ陸岸ニ近キ下層七十五尋ノ附近ニ最低十七度アリ表層ハ沖合ニ進ムニ從ヒ高クD點以東ニ至レバ最高二十一度トナリ同溫線ハG L線ニ比シ下層ノ斜向急ナリ比重ハ中央以西陸岸ニ近キ部ハ二六〇下ニシテ以東ハ高比重トナリG L線ト趣キテ異ニセリm P線ト水溫ハ七十五尋ノ下層ニ最低十八度ヲ表層ニ二十一度ヲ見概シテ中央ハ左右ニ比シ比較的高溫ナリ比重ハ陸ニ近キ七十五尋下ニ最高二六五ヲ見表層ニ至ルニ從ヒ低ク最東端ニハ二六三ノ小影アリ

以上ヲ概括スルトキハ本海區ノ東部ト南部ニ高溫ヲ見ルモ北東ニ幅廣キ二十度ノ水ヲ見而カモ高比重ナルハ尙北方ヨリ來ル沿岸流ノ勢ヲ存セルモノニシテ南方ヨリ來ル高溫水ノ影響ハ微弱ナリ

漁況 二月中旬頃ヨリ本海區ニ「トンボ」鮪ノ漁獲多カリシモ本月上旬ヨリ薄漁トナリ觀測前後ハ殆ンド漁獲ナク

鮎澳場横断観測 竹島丸

大正九年三月十七八日



鮪漁場野 (大正九年)

月 日	三月十七八日						
	A	D	F	G	I	K	M
總 量	1.0	1.0	0.5	0.3	0.5	2.0	2.0
動物對植物	6/4	4/6	4/6	5/5	7/3	8/2	6/4
Noctileca					Y	C	Y
Foraminifera				r.r			
globigerina			Y				
Acanthometra			Y				r
Corycophora			Y				
Galanus						Y	Y
Pseudocalanus		Y					
Euchaeta		e					
Galanus		Y					
Oithona				Y			r.r
Sapphirina	C				Y		
Corycaeus		Y		Y	r.r		r.r
Sagitta		C	Y	Y			
Salpa							Y
Doliolum			r.r			cc	C
appendicularia		C	Y	Y	Y	Y	Y
Tisbe egg		C	Y	Y	Y	Y	Y
Jarvaq Echinous			r.r	r.r			
Morasuca				Y			Y
Chaetocera sp				r.r			
C. coarctatum		Y		Y			
Coscinodiscus		C					
Dytidium sol		r					
Guinardia							
Jauderia borealis			r.r				
Plauktoniella sol			Y				
Rhosolenia op	r.r		Y	Y	Y	r.r	
Stephanophy xi			r.r				
Cyrtocylis	r.r						
Leptocylindrus			r.r				
Geratium trips				Y	Y		Y
G. bouginum		Y					
G. Carriense		r.r					
G. fusca		C					
Peridinium		C					Y

畧ホ漁季ノ終末トナレリ

種子島鮪漁場横断観測

(大正九年三月十七八日)

観測日時	位置	氣象		水					比重			潮速	透明度	記事				
		天候	風向	風力	氣温	表面	十尋	廿五尋	五十尋	七五尋	表面				十尋	廿五尋	五十尋	七五尋
三月十七日 七時	A	曇	北	四	二	一四、〇	一八、五	一七、七	一七、七	一七、五	一七、五	一六、七	二六、九	二六、八	二六、九	北	二、〇	
前同 八時	B	曇	北	四	二	一四、五	一九、七	一九、五	一九、〇	一九、〇	一八、五	一七、〇	二六、〇	二五、八	二五、八	北	一、〇、五	
前同 九時	C	晴	北	三	三	一五、五	二〇、〇	一九、七	一九、五	一九、〇	一九、〇	一七、五	二六、二	二五、七	二五、九	北稍急	二、〇	フ いるかノ大群ニ會
前同 十時	D	晴	北	三	三	一五、五	二〇、〇	二〇、〇	二〇、〇	二〇、〇	一九、五	一九、五	二六、三	二六、七	二六、〇	北	二、三	
前同 十一時	E	晴	北	東	三	一五、五	二〇、三	二〇、三	二〇、三	二〇、七	一九、五	一九、五	二六、二	二六、〇	二六、三	北	二、三	
前同 十二時	F	晴	北	東	三	一五、五	二〇、五	二〇、五	二〇、五	二〇、五	二〇、五	一九、〇	二六、〇	二六、五	二六、七	北	二、五	

(ロ) F 點ヨリ北微東へ一湮

三月十七日	1	2	3
同	一五、七	一五、七	一五、七
同	二〇、〇	二〇、三	二〇、五
同	二六、九	二六、四	二六、四

(ハ) F 點ヨリ北微查へ十湮ヨリ始メ五湮宛トス

三月十七日 七時	G	晴	北東	三	一五、五	二〇、〇	二〇、七	二〇、〇	一九、一	二六、九	二六、四	二六、六	二六、九	二六、一	一	一八、〇
同	1				一五、七	二〇、三	二〇、五	二〇、〇	一九、一	二六、九	二六、四	二六、六	二六、九			

后同 七 時	后同 六 時	后同 五 時	后同 四 時	后同 三 時
L	K	J	I	H
晴	晴	晴	晴	晴
西南一	西南一 五、〇〇	北東一 六、五〇	北東二 五、七五	北東三 五、六〇
一九、五〇	二〇、〇〇	二〇、五〇	二〇、二五	二〇、六〇
一九、八〇	一九、九〇	二〇、〇〇	一九、七五	二〇、二五
一九、二五	一九、五〇	一九、四〇	一九、二五	二〇、〇〇
一七、五〇	一七、九〇	一七、八〇	一八、五〇	一九、四〇
一七、二五	一七、四〇	一七、五〇	一七、九〇	一八、四〇
二六、三	二六、七	二六、二	二六、九	二六、八
二六、四八	二六、二	二六、三	二六、四	二六、二
二六、四四	二六、四	二六、六	二六、五	二六、四
二六、八	二六、九	二六、九	二六、六	二六、七
二六、六	二六、八	二六、三	二六、三	二六、三
一	一	一	一	一
二、〇	三、〇	三、〇	三、〇	一、〇
總ノ小群ニ會フ				

(二) L 點ヲ基點トシテ南西微南ニ湮半ヨリ

三月十七日	同	同	三月十七日
7	6	5	4
一七、九〇	一八、三五	一九、二五	一九、四
二六、四	二六、八	二六、三	二六、九

(ホ) 種子島熊野ヨリ南東五湮リ始メ五湮宛トス

前同 十一 時半	前同 九 時半	前 三月 十八 日 八 時
P	N	M
晴	晴	曇
南東四 二五、五〇	南東三 二五、五〇	南東三 二五、三五
二〇、七五	二〇、三五	二〇、〇〇
一九、九〇	二〇、九〇	二〇、七五
一九、二五	一九、七五	一九、九〇
一八、七五	一九、一〇	一八、七五
一	一七、七五	一七、五〇
二六、三	二六、九	二六、一
二六、四八	二六、四	二六、四
二六、四	二六、五	二六、三
二六、三	二六、三	二六、七
北東急	北東急	北東急
二、五	二、五	二、〇

(丙) 種子島油津間ノ表層観測

大正八年十二月ヨリ九年二月中鮪繩漁業試験ノ際根據地種子島能野港ヨリ宮崎縣油津港ニ屢往復ノ機會アルニ付前後六回觀測シ各季本縣東海岸ノ水溫一班ヲ明ニセリ詳細ノ別圖ノ如シ

十二月二十日兩港間ノ水溫ハ表層ニテ十八度五乃至二十一度五ニシテ種子島東部ニ最モ高シ

一月三十日ハ十五度八乃至十九度六ニシテ種子島東海岸ニ於テ高シ

二月十七日ハ志布志能野間ニテ志布志地先ニテ十五度一有明灣口ニテ十六度五夫ヨリ十八度八四ニテ種子島東海岸ニ於テ高シ

二月十九日ハ十八度八乃至十九度九ニシテ兩港ノ中央部ニ於テ高シ

二月二十二日ハ十七度乃至十八度五ニシテ種子島東海岸ニ於テ高シ

二月二十五日ハ十七度乃至十九度ニシテ兩港ノ中央部ニ於テ高シ

講習指導

鯉節製造講習

前年ト同一趣旨方法ニ依リ四月一日ヨリ十月末日迄（内一ヶ月間暑中休業）六ヶ月間川邊郡東南方村枕崎本場附屬製造場ニ於テ男八名女二名ヲ收容シ講習ヲナセリ修業者氏名左ノ如シ

(男) 住所		氏名	(女) 住所		氏名
川邊郡東南方村枕崎		日渡榮之助	川邊郡東南方村枕崎		山組キミ
全郡西加世田村小浦		宮内與之市	全		久保クニ
揖宿郡穎娃村仙田		西元甚吉			
川邊郡東南方村枕崎		弓場澄太郎			
肝屬郡佐多村馬籠		田中盛吉			
川邊郡東南方村枕崎		松ノ下岩吉			
肝屬郡佐多村伊座敷		永山禎二			
全		眞島則昌			

鯉節製造場改築指導

本年度中其請求ニ依リ鯉節製造工場及焙乾室貳拾五室聯竈拾一基單竈參基ノ築設指導ヲナセリ築造者氏名左ノ如シ

住 所	氏 名	住 所	氏 名
川邊郡東南方村枕崎	松元仁之助	川邊郡東南方村枕崎	濱田 暎吉
全	山之内元志	川邊郡西南方村坊	坊泊鯉漁業株式會社
全	田代清行	全	日高 才二
全	中釜敬吉	全	泊 早水直太郎
全	國見龜吉	全	坊泊鯉漁業株式會社支店
全	揚村靜治	以	上

因ニ本年度迄ニ既設セルモノ焙乾室百貳拾參室聯竈百拾壹基ニ及ベリ
 又本年度ヨリ鯉製造助手一名ヲ増加シ四月ヨリ六月迄ハ揖宿郡山川港ニ於ケル當業者ヲ實地指導シ七月ハ薩摩郡下甕
 村蘭牟田ニ於テ講習會ヲ開キ鯉羽鯉節ノ製造ヲ爲シ傳習生九名ヲ得タリ

布糊製造指導

本年度ハ出水川邊日置薩摩熊毛肝屬ノ六郡十一ヶ所ヲ指導地トシ七月二十五日開始十月十二日終了シ原藻約三萬四千
 二百餘斤ヲ供用シ講習者九十三人女百八十七人合計二百八十名ニ及ビ製品ニシテ鹿兒島縣布糊組合ノ手ヲ經テ賣却セ
 ラレタルモノハ約三千貫匁價格五萬千餘圓ノ巨額ニ上リ著シク隆昌ヲ極メタリ指導概況左ノ如シ

郡 別	事 項	場 所	期 間	原 藻 取 扱 高	講 習 者
川 邊 郡		東加世田村大崎	自七月二十五日 至八月一日	六一一六、六	十 一 名

蛤龍蝦移殖指導

計	出水郡	全郡	全郡	肝屬郡	熊毛郡	全郡	全郡	全郡	薩摩郡	日置郡	
	六郡十一ヶ所	下出水村脇本	佐多村大泊	小根占村大濱	佐多村伊座敷	下屋久村栗生	高江村寄田	西水引村網津	高城村西方	上甕村中甕	田布施村新川
	自七月二十五日 至十月十二日	自十月八日 至十月十二日	自八月三十一日 至八月三十一日	自八月二十二日 至八月二十二日	自八月六日 至八月六日	自七月二十八日 至八月二日	九月十四日 至九月十四日	九月十二日 至九月十二日	自九月二日 至九月十日	自八月二十日 至八月三十一日	自八月十一日 至八月十一日
	三四二九二、	三四、	二四八七、	八五〇、	七四八八、	八四五、		二二七、		六四四九、	九八〇六、
	三百八十名	八名	八十三名						十七名	三十三名	十一名

本移殖ハ鹿兒島郡事業ニ屬シ熊本縣産蛤ヲ谷山村中郡宇村ニ種子ケ島産龍蝦ヲ櫻島海岸ニ移殖スルニ在リテ全郡ノ依
 頼ニ由リ指導實行ヒシメ大正八年六月中蛤六石ヲ同九年三月中龍蝦四百テ尾此數量二十三貫百五十匁ヲ移殖放棄セリ

大正十年三月廿五日印刷
大正十年三月卅一日發行

鹿兒島縣水產試驗場

鹿兒島市金生町三十七番地

印刷人 佐々木伊四郎

鹿兒島市金生町三十七番地

印刷所 佐々木龍勢堂